

冒険心が飛翔する“100人の戯空間”
ウイング フィールド
 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-27 周防町ウイングス6F
 TEL(06)6211-8427 FAX(06)6211-6312
 ウイングフィールド公式サイト URL <http://wing-f.main.jp/>

ウイングカップ10 特別企画

スタッフワークショップ 「照明ワークショップ」

10/1(火) 7:00

講師／溝渕功 (株式会社カンバーナ)

参加費／1,000円 ※定員有り

詳細はウイングフィールドホームページをご覧ください。

ウイングフィールド提携公演

作・演出／竹内統一郎

週劇

「今は昔、栄養映画館」「眠レ、巴里」

9(水) 7:00

10(木) 7:00

11(金) 7:00

12(土) 2:00

7:00

13(日) 2:00

7:00

14(月・祝) 2:00

出演／キノGー7

料金／前売2,700円 当日3,000円

25歳未満及び60歳以上 前売2,000円

前売のみ／入場時証明書確認

21(月) 7:00

ウイングカップ10 前夜祭

料金 /500円

ウイングフィールド提携公演 第11回むりやり堺筋線演劇祭参加

作・演出／田辺剛

旅劇

「微熱ガーデン」

25(金) 3:00

7:00

26(土) 1:00

5:00

27(日) 1:00

出演／下鴨車窓

料金／一般2,500円 ペアチケット4,300円 ユース(25歳以下)1,800円

※詳細は劇団フライヤーをご覧ください。

舞台監督、始まりとこれから

塚本 修

舞台監督を生業にした私が、観劇のための知識やセオリーを学んだ偉大な恩師が在る。かつて堂島に在った小劇場スペースゼロ主宰の古賀かつゆき(故人)氏がその人で、私が小劇場で舞台監督を始めるきっかけを与えてくれた人でもある。

「困ったことに、大阪には小劇場の舞台監督が居ないんですよ」

片手間に小劇場の舞台監督を始めた頃、古賀氏にそのように聞かされて、では僕がなりますと、安請け合いをした一言から私の舞台監督は本業になった。

折しも小劇場ブームが再燃し、大阪も小劇場がオープンラッシュとなったが、当時は小劇場を活動の場とする劇団のほとんどが公演時に舞台監督を配さなかった。古賀氏を初め多くの劇場が仲介し、舞台監督の担い手のない団体に私を紹介してくれて、舞監をした劇団からも口コミで次々に舞台監督を担う団体が増えた頃、古賀氏から高校演劇の講評を依頼されることになる。

スペースゼロが主催する大阪高校演劇祭(High school Play Festival・通称 HPF)の審査員に加わり、出場校の全公演を観劇し、講評を述べ、多くの賞を選出する役目だった。10日間の期間中、連日3作品を観て意見を述べ合う毎日はとても刺激的で、2～3年を経た頃には舞台作品を観ることの本質を掴みかけて来た。それは私の演劇観を定める礎となり、最も貴重な財産となった。HPF はゼロが閉鎖されてからも主催を HPF実行委員会へと引継ぎ、今年で第30回を迎える全国でも屈指の夏の祭典となった。私は26年経った今も、

HPFの講評サポーターとして講評を続けている。

1998年もう1人の恩師、中島陸郎(故人)氏から突然の呼び出しがあり、公設民営の稽古場兼演劇ホール創設の構想と、その完成に合わせて実施する関連事業「第1回大阪演劇祭」の計画を熱く語り、私にその演劇祭の実行委員になって欲しいと話された。古賀氏からの推薦と中島氏の強い後押しにより1999年から3年の期間、大阪市の主催で市内各所に開催される大阪演劇祭の実行委員へと抜擢される。そしてこの時から、私のライフワークが一つ増えた。

「若手の芝居をたくさん見てあげてください」

これは中島氏の教えであり、遺言のようにも感じ、今もずっと大切に続けている。大阪演劇祭の目的の一つに、学生演劇から優れた才能を発掘し、その才能を育成し、可能性を育み、世に出すことがある。その役割を舞台監督を通して新旧の劇団を良く知る私とその架け橋となり、寄添い見守り支えながら、方向性を示す相談役になって欲しいと願われた。そのような大役が経験の全くない私に務まるのでしょうか、私が自信なきげに訊ねると、

「大丈夫です、あなたなら」

そんな言葉を最期に、中島氏はこの世を去ってしまう。

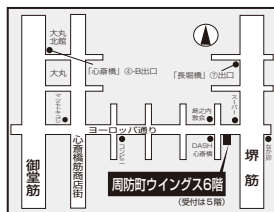
その言葉を支えに動き始めると、舞台監督とはまた異なる小劇場への関わり方が新たに芽吹いて来た。私が舞台監督を辞した後の目標を、生前に中島氏は既に授けてくれていたのだ。

古賀氏に学び、中島氏に託された意志をずっと胸に抱いたまま、育成のための演劇を歩み続けたい。私を活かせる場が在るなら、是非とも教えて貰いたい。直ぐに馳せ参じよう。そしてまたいつか次の誰かに、その意志を引き継ぐのが私の役割に思っている。

「大丈夫です、あなたなら」

その言葉を胸に刻み、いつか私もその誰かにそう言ってあげられる人となるために。

(stage staff CQ 代表 / 元舞台監督)



次代を担う表現活動を、微力ながら支援します。

す おう まち
周防町ウイングス